

かけはし



力を出し切った マラソン大会 !

先週の金曜日(19日)に校内マラソン大会が実施されました。天候にも恵まれ、予定どおりに実施することができました。保護者の皆様にたくさんおいでいただき、子供たちにとって大きな励みになったことだと思います。ありがとうございました。

今回のマラソン大会で一番嬉しかったことは、「参加者全員が全力で走りきった」ということです。けが等により参加できなかった子供はいましたが、大会に参加した子供たちは、誰一人歩くことなく、ゴールまで全力で走りきることができました。「全員」ということが、すばらしいです。

走ることが苦手な子供たちにとっては、走りきるということは本当に大変なことだと思います。走ることが得意な子供たちも、入賞を目指す中で友だちと競い合い、苦しかったことと思います。そのような中で、すべての子供たちが全力で走りきった今回の大会は、本当にすばらしい大会だったと思います。また一つ八日市場小学校の子供たちの素晴らしい姿を見ました。

会場においていただいた保護者の方も、子供の走る姿に感動したと話していました。子供たちが力を振り絞って苦しさに耐えながら走っている姿は、見る者を感動させてくれます。これからも、いろいろな困難に立ち向かい、子供たちの「努力する姿」をたくさん見ることができるよう支援していきます。

※マラソン大会の入賞者一覧については、後日改めて「かけはし」で紹介します。

お知らせ

学校のホームページを新しく「バージョンアップ」しました。

これまででも、学校での子供たちの様子をホームページ上で公開していましたが、さらに保護者の皆様に見ていただけるように改善しました。是非ご覧ください。

<https://sosa-yokaichiba-es.net/index.html>



QRコード

笑顔いっぱいの子ども

マラソン大会を直前に控えた時期の子供たちとのやりとりを紹介します。

校長先生と言って私にぶつかってきて、「あ、けがした。マラソン大会に出られない。」という子。私の歩いている先に足を出して「足を踏まれて足が痛くなった。」という子。「校長先生の力でマラソン大会をなくせませんか。」という子。

子供たち一人一人は、マラソン大会に向けて「できればやりたくない」という思いをもっていることを知るやりとりでした。

しかし、その子供たちは、マラソン大会で自分の持てる力をすべて発揮していました。大会を終え、その子供たちの顔から安堵と満足感が感じられました。大会を通して子供たちはまたひとつ「お兄さん、お姉さん」になりました。